

NEWS 310（ニュース サド）は佐渡観光交流機構の会員様向けニュースレターです。ご意見、ご感想をぜひお聞かせください。また、観光 PR のための写真画像、映像、イベント情報等がございましたらご提供いただけますと幸いです。佐渡観光交流機構を今後ともよろしく願いいたします。機構 HP の「[お知らせ](https://sado-dmo.com/news/)」にて公開しております <https://sado-dmo.com/news/>。

◆新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、佐渡観光の推進に多大なるご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、近年の観光動向を見ますと、佐渡を取り巻く環境は着実に変化しております。

Time 誌、New York Times、AFAR といった海外有力メディアでの掲載を契機に、佐渡の認知度は海外において確実に高まり、インバウンド需要は拡大の局面を迎えつつあります。

また、国内においては、若年層を中心に旅行需要が回復し、体験価値や地域固有の魅力を重視する動きが一層強まっています。佐渡が持つ自然、文化、歴史は、こうした新たな旅行ニーズと高い親和性を有していると考えております。

一方で、佐渡島の世界遺産登録という大きな節目を迎えた今、観光が島の将来に果たす役割について、島内での理解や実感はまだ十分とは言えない状況にあります。

だからこそ本年は、島外への情報発信と併せて、島民の皆さまと観光の意義や可能性を共有する島内向けの取組や活動にも、より一層力を入れてまいります。

佐渡 DMO は、観光を通じて地域経済の循環と島の持続的な発展に引き続き寄与し、関係者の皆さまと連携しながら、一步一步着実に取り組んでまいります。

本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまにとって実り多き一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

（事務局長 佐藤）

◆台湾での商談会（東北遊楽日）に参加しました

12 月 5 日（金）～7 日（日）に台北市で行われた東北観光推進機構の商談会・イベントに参加いたしました。商談会では、新潟県への送客が少なく今後どのように佐渡まで送客いただくか、県内他地域との連携が課題だと感じました。また、現在台湾からは混んでいる羽田を避けた東北の空港利用が増えているため、新潟県内だけではなく、東北の各県との連携も視野に入れた行程の提案も必要であると感じました。

イベントではお客様の来場が 2 日間で 10 万人を超え大盛況でした。アニメ映画の影響で、佐渡は知らなくてもたらい舟を知っている方が多く、それが佐渡で実際に乗れますよということで PR できました。実際に体験しに来島いただけるよう、今後も現地旅行会社のフォローを行っていきます。

（事業本部副部長 宮本）

◆佐渡金山坑道内ガイド説明会に参加しました

ガイドスキル向上および接客品質の強化を目的とし、12月11日（木）にガイドについての勉強会を開催しました。

佐渡市世界遺産課の石川氏を講師に招き、きらりうむ佐渡、史跡 佐渡金山、佐渡奉行所跡、北沢浮遊選鉱場についての理解を深めました。

佐渡観光交流機構として、今後のアテンドやご案内などに役立てたいと思います。
（経営企画室長 山本）

◆ハワイからのメディアツアーのをアテンドを行いました （ULTIMATE JAPAN）

12月3日（水）～12月6日（土）でホノルルの訪日旅行を中心に発信をしているメディアの「Ultimate Japan」の撮影件ツアーのアテンドを行いました。お客様14名＋メディア5名様がリンゴ狩りや袴紙作り、はん切り工房の視察など、この時期のディープな佐渡の魅力を体験されました。旅の様子は来春以降にホノルル現地で放映の予定です。（事業本部部長 ウィロビー）

◆サドベンチャーの冬のオススメ商品を紹介します！

冬は室内でものづくりを楽しんでみませんか？サドベンチャーでは室内で楽しめる体験もご用意しております。大切な方へのプレゼントにもいかがでしょうか。また、この冬は島民割引の商品もございますのでぜひ皆様お誘いあわせの上、ご参加いただきたいです！

■佐渡金山で発見された赤土を使った焼き物「無名異焼（伝統的工芸品）」を作ろう！

<https://www.enjoysado.net/activity/5024/>

■昔ながらの手しごとといっぴく。カフェで過ごす藁鍋敷き作りとゆったり『こびり』プラン

<https://www.enjoysado.net/activity/5131/>

（事業本部 兵庫）

台湾商談会

